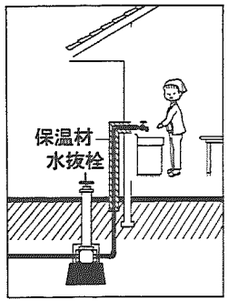
水道管も冬支度が必要です



家庭における水道管凍結防止策は万全でしょうか。

一月、二月は寒さが厳しいため、屋外、特に北側に面した風当たりの強い所にある水道管には、しっかりと防寒処理をしておかないと水道の水が凍ったり、水道管の破裂事故につながります。

布、ビニールなどでしっかりと防寒対策をしておきましょう。

また、凍結防止には水抜き栓を取り付けることが最良の方法です。

凍って水が出ないとき

蛇口の栓を開き、凍った部分にタオルか布を巻きつけ、その上からゆっくりとぬるま湯を水が出てくるまでかけてください。

急に熱湯をかけると水道管が破裂したり、蛇口を傷めたりしますので注意してください。

万一破裂したとき

速やかに止水栓をとめてください。その後で、村指定水道工事店（別表）へ連絡をしてください。

止水栓の位置は水道メーターの近くにありますので、位置を確認して除雪をしておきましょう。

お願い

下水道を接続されている方は、冬期間も水道メーターを検針しますので、水道メーター周辺の除雪をお願いします。

横越村指定水道工事店一覧表

工事業者名	所在地	電話
㈱伊藤工業	京ケ瀬村	(0250)67-2626
越後配管設備工業㈱	新津市	(0250)23-1611
小木工業㈱	亀田町	382-3171
風間建設工業㈱	亀田町	381-4962
神田設備工業	横越村	385-2369
㈲佐藤工業所	亀田町	381-3507
新設工業所	亀田町	381-4633
山田水道工事店	横越村	381-4614

（アイウエオ順）

黄綬褒章受章 おめでとうございます

五十嵐孝哉さん（沢海）が長年にわたり農業の進展に尽力された功績により、黄綬褒章を受章されました。

五十嵐さんは、農業に従事するかたわら昭和三十一年に横越村農協理事に就任。昭和五十四年からは組合長を務めるほか、県中央会の理事などを務められました。この顕著な功績でこのたび褒章の栄誉に輝きました。

沢海地区で敬老の集い

十二月六日、沢海の農村環境改善センターで月例の敬老の集いが開催され七十人ほどが参加しました。

これは地域公民館の主催により、敬老の日だけに限らずお年寄りの方を招いて敬老の集いを開催し、昼食を食べてもらったり、唄を歌って楽しんでもらおうと毎月開催されています。

この日は新潟南署の廣川交通課長を講師に招いて交通安全教室を開催。その後、朝から地元の婦人グループの皆さんが藤田三作さん（料理店経営）から料理の手ほどきを受けて作った、お年寄りに喜ばれる鮭料理と白和えの手料理に舌鼓。

昼食後は、横越の民謡クラブによる唄と踊りの披露や、お年寄りの方も自らカラオケ等で一日ゆったりと楽しい時間を過ごしました。

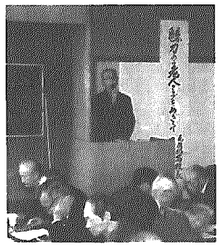
中蒲郡老連指導者研修会

十一月二十四日、中央公民館で中蒲郡老連研修会が開催され九十人ほどが参加しました。

これは中蒲の四町村が集まって情報交換を行いながら、自分たちがお互いに助け合うとともに、地域を支え、より魅力ある老人クラブ組織を作っていこうということで毎年開催されています。

午前は中蒲の四町村の各老人クラブから、それぞれの地域性を活かした活発な活動の事例発表を行いました。

午後は「魅力ある老人クラブをめざして」という演題で元白根高校校長である甲田敏郎氏の講演がありました。



事例発表する小杉地区代表

美味しく育った横越自慢
横越村農業祭

特産品を煮こんだアツアツの横越ナベも大人気

十二月三日と四日、寒空のもとJA横越村本所で横越村農業祭が行われ、大勢の人でにぎわいました。

農業祭には沢海園芸生産組合、酪農組合、養豚組合、えのき組合、農協婦人部など各種農業団体が参加。

横越自慢の味が勢ぞろいした農産物品評会やサービス特価の越冬野菜、豚肉乳製品などの即売のほか、農産研究加工グループなどによる漬物加工品などが訪れた客の関心を呼びました。

このほか餅つき大会、村農業青年会議による横越ナベ、焼肉無料サービスなどが大好評でした。

なお、農産物品評会の特賞入賞者は次の通りです

○長芋の部
・横越村長賞
佐藤　隆雄　（沢　海）
・新潟中央青果賞
安彦　義次　（沢　海）
○梨の部
・横越村農協組合長賞
熊木　キヨ　（二本木）
・新潟地域農業共済組合長賞
佐藤　誠一　（二本木）
○キャベツの部
・新潟県経済連賞
嶋原　源一　（沢　海）
○里芋の部
・新潟農業改良普及センター所長賞
二野宮喜一　（沢　海）
○ゴボウの部
・横越村農業委員会長賞
安彦　竜一　（沢　海）
○大根の部
・土地改良区横越工区長賞
陸　庄俗　（焼　山）
○白菜の部
・亀田郷地域センター賞
阿部　晃　（横　越）
○酪農の部
・最優秀賞
阿部嘉壽一　（横　越）
○養豚の部
・最優秀賞
坂上　雄一　（小　杉）

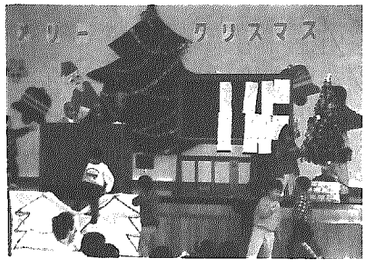
親子クリスマスパーティー

十二月四日、沢海農村環境改善センターで沢海土曜クラブ主催による親子クリスマスパーティーが開催され百六十人ほどが参加しました。

沢海土曜クラブは沢海地区で子どもを持つお母さんたちが集まりソフトバレーボールクラブとして昨年結成され、毎週土曜日に練習しています。また自分たちが嫁いだ沢海の地域をより良く変えていこうとの考えのもとで活動が行われています。

フリーマーケットや子どもたちとで企画した今回のクリスマスパーティーもその一つです。当日はサンタさんからお菓子のプレゼントをもらったり、お母さんたちの手づくりカレーライスの昼食会。その後で子どもたちの企画による紙芝居や歌、クイズ、劇などを楽しみました。

二回目の今年は、沢海若衆連や地域公民館の協力も得ることが出来、活動の輪が一層広がりました。



子どもたちの企画によるクイズ風景

年末の交通事故防止運動
交通指導所を開設

十二月十一日から三十一日まで行われた年末の交通事故防止運動の一環として、十二日に県道新潟新津線で交通指導所を設け、ドライバーに事故防止を訴えました。

指導所となったヤマザキ製パン前では、佐藤助役はじめ新潟南署員や交通安全協会、交通安全母の会など三十二名が参加。午後三時から約一時間にわたって通過する車を一台一台止め、ドライバーに安全運転チラシと横越ライオンズクラブから寄贈された交通安全標語付タオル、ヤマザキ製パンから寄贈された焼き立てのパンを手渡しながら「交通安全」を呼びかけました。

安全運転を呼びかける佐藤助役